

4/20

第1回中心地域整備検討委員会

「持続可能なまち」であり続けるために、「コンパクト・ヴィレッジ構想」をさらに進化させる新たな中心地域整備計画の策定が始まります。新たな「中心地域整備検討委員会」のキックオフを記念して、明治大学 小田切徳美教授の講演が行われました。

中村町長は「町民の皆さんが安心して暮らし続けられるまちを目指して、人口減であっても夢を描けるまちづくりの実現に向けた計画を策定したい」と話しました。



4/19

日南小5年生がごみ拾い活動

日南小学校周辺にいろいろなごみが落ちていることに気づいた5年生児童の有志が集まり、自発的にごみ拾い活動を行っています。小学校や総合グラウンド周辺、社会体育館前などで多くのごみを集めていました。特に多いのはマスクやお菓子の袋、吸い殻などで、多い日は7kgものごみを集めることもあるそうです。児童らは「日南町をきれいな町にするぞ」と意気込んでいました。



4/22

鳥取県初！ オーガニックビレッジ宣言

町では、令和5年度から国のオーガニックビレッジ事業の採択を受け、町内における有機栽培の産地づくりに取り組んでいます。昨年度は、有機のお米やにんじん栽培の実証を行い、このたび鳥取県内では初めてとなる「オーガニックビレッジ」宣言を行いました。オーガニックビレッジ宣言では、有機農業を町の農業振興の一つとして掲げ、農業所得の向上、環境負荷軽減農業の実施、学校給食を含めた食育・食農教育の推進を図ることとしています。



4/21

道の駅8周年祭開催

道の駅にちなみ日野川の郷が8周年を迎え、記念イベントが開催されました。当日はNDS（にちなみダンススクール）や奥日野源流太鼓によるパフォーマンス、あびれ特産グループや大柄商店などによる食のコーナーも登場し、町内外から多くの参加がありました。写真は、大盛況の餅まきの様子です。



4/25

障がい者相談員へ委嘱状

令和6・7年度の障がい者相談員へ委嘱状が伝達されました。

障がい者相談員は町からの委嘱を受け、障がいのある人またはその家族からの相談に応じたり、必要な助言や指導を行ったりしています。

このたび、身体障がい者相談員には坪倉久光さん（福寿実）、知的障がい者相談員には足羽泉枝さん（福塚）がそれぞれ委嘱されました。

個人情報や秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

